

総合体育館プール キャッシュレス券売機等審査項目及び評価基準

審査項目及び評価基準		配点
1. 導入スケジュール及び実施体制		
(1) スケジュール・実施体制・職員研修	①具体的で無理のない導入計画が示されているか(機器等の設置、職員研修等が十分に行えるスケジュールか) ②業務に必要な知識・経験を有する人員が適切に配置され、市との協議体制は適切に整備されているか ③職員研修の内容は、キャッシュレス決済を円滑に開始するための理解や習得を促進できるような提案となっているか	50
2. 導入機器(POSレジ、決済端末、周辺機器)・売上管理システムの性能		
(1) 性能及び取扱い方法	①業務仕様書に準拠した必要な性能を備えているか ②キャッシュレス券売機は利用者にとって使いやすいものとなっているか ③POSレジの使用方法は職員にとって使いやすいものか ④入場ゲートは利用者にとって使いやすく、職員にとって管理しやすいものか ⑤売上情報の集計情報が取得しやすく、職員にとって使いやすいものか ⑥職員の負担軽減につながる機能は有効か	120
(2) 券売機の本体・タッチパネルのデザイン	①本体とタッチパネルの画面デザインがマッチしているか ②タッチパネルのホーム画面、メニュー画面がデザイン性に富み、利用者の印象に残るデザインになっているか ③売上向上につながるメニュー構成、画面展開になっているか	200
(3) 保証・サポート・セキュリティー	①券売機・POSレジ等の保守や使用方法に関する問合せ対応が充実しているか ②券売機・POSレジ等は安定稼働やセキュリティ対策が担保されたものとなっているか ③券売機・POSレジ等に障害等が生じた場合、迅速に対応可能なサポート体制となっているか(復旧手順・代替手段等)	50
3. 決済種類・入金の方法等		評価の視点
(1) 種類・入金方法等・運営者の負担軽減	①本市が必須対応としているブランドに加え、豊富な種類のキャッシュレス決済が利用可能であるか ②売上金の振込や明細の提供時期は、迅速かつ無理のないスケジュールとなっているか ③請求書払いなど運営者の負担軽減につながる機能・サービスとなっているか	60
4. 導入・運用費用		評価の視点(自動計算)
(1) 導入費用	①導入費用(本プロポーザル対象業務に係る費用)は、適切な額が計上されているか	50
(2) 運用費用	①券売機、POSレジ、売上管理システム及び決済サービスを利用した場合の費用は、適切な額が計上されているか ア. 月額基本料 (名称のいかんを問わず、利用の多寡にかかわらず毎月発生する料金) イ. 決済手数料率 (利用額に応じて発生する料金。手数料率が業務仕様書に見合った適切なものとなっているか) ウ. その他必要な費用がある場合、サービス内容に見合った適切な額が計上されているか	100
5. 受託実績		評価の視点
(1) 受託実績	①他のプール等体育施設において、類似提案の受注及び受託実績は十分であるか	50

合計 680

【導入・運用費用の評価方法】

最低見積価格者の得点は配点のとおりとなり、その他の者は次に定める計算式による価格点(小数点以下は、四捨五入)によるものとする。

「価格点=各項目の配点×(最低見積価格※1÷見積価格※2)」

※1 全提案者中最低の見積価格